

神奈川県山岳連盟会長 水島彰治  
遭難対策委員会 委員長 井上哲也

## 令和5(2023)年度 遭難救助講習会 開催要項

標記講習会を下記要領通り開催致します。是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。  
また、本講習会は指導員更新時に必要な講習の一つになっておりますので、指導員の方も是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

### 記

1. 日 時: 令和5年(2023年)5月14日(日) 8:30~16:30 受付8:00より(荒天中止)
2. 場 所: 神奈川県山岳スポーツセンター (神奈川県秦野市戸川1392)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/sangaku-sc/>
3. 募集コース、人数及び受講料(傷害保険料を含む):  
A 救助技術総合コース 24名 6,000円(神奈川県連所属団体会員または個人会員以外は7,000円)  
B-1 岩場登攀救助コース 12名 8,000円(神奈川県連所属団体会員または個人会員以外は9,000円)  
B-2 岩場登攀救助入門コース 8名 6,000円(神奈川県連所属団体会員または個人会員以外は7,000円)
4. 参加資格: A.総合、B-2岩場入門 満18歳以上で心身共に健康な方  
B-1岩場 満18歳以上65歳以下で心身共に健康な方、他参加条件があります「8.講習内容」参照
5. 申込受付: 講習会お知らせのWebページにある申し込みフォームまたは下記URLからお申込みください。  
<https://forms.gle/Fu9dLWYL2b9pJMUF9> URLから申し込みができない場合はメールにて問い合わせください。

申し込み受付時に受講料の振込のご案内メールを差し上げます。受講料の振込確認をもちまして申込受付完了とさせていただきます。受講料振込後、自己都合により参加を取り消された場合は振込手数料を差し引いた額を返金いたします。また5月11日(木)以降に自己都合により参加を取り消された場合は、講習料の返還は致しませんのでご了承願います。申込後1週間経っても申し込み受付メールが届かない場合は恐れ入りますが、下記問い合わせ先のメールにてご連絡ください。

振込先(必ず申し込み後の事前振込のご案内メール受領後に振り込んでください)

ゆうちょ銀行 総合口座 記号 10930 番号 13035031

(他金融機関からの振込は 支店番号 098 普通 口座番号 1303503)

口座名 神奈川県山岳連盟遭難対策委員会

6. 申込締切: 令和5年(2023年)5月4日(木)まで。但し、定員になり次第締切ります。
7. 内 容: 『縦走路並びに岩場での事故発生を想定し、負傷者を搬出する。』
  - ①講習は2つのグループ(3コース)に分けて実施致します。
    - A. 『救助技術総合』講習グループ(A救助総合コース)
    - B. 『岩場登攀救助』講習グループ(B-1 セルフレスキューコース)(B-2 岩場登攀救助入門コース)
  - ②各山岳会から複数の参加者がある場合は、双方のグループに分けて参加されることをお勧め致します。

## A. 救助技術総合グループ (A 救助総合コース)

- (1) 遭難救助について (2) ツェルト設営  
(3) ロープによる引き下ろし (4) ロープによる引上げ

事故発生時の基本的な対応、緊急時のツェルト設営、急斜面から要救助者をロープを使って救助する技術について学習します。

使用する結び: エイトノット、マッシャー、ムンターヒッチ、ハーフヒッチ、クローブヒッチ、シートベント、ガースヒッチ

## B. 岩場登攀救助グループ (B-1 セルフレスキューコース) ※参加条件あり

- (1) レスキュー時の支点構築 (2) ディスタンスコントロール (3) 1/3引寄せ  
(4) シミュレーション(事故発生～別パーティの救助)

※都合によりカリキュラムを変更することがあります。

### ※救助想定

アルパインクライミングでのマルチピッチ3ピッチ目を登攀直前に、後続パーティのリード者が、2ピッチ目の30m付近で墜落、足を負傷し、ビレイヤーから助けを求められた。上にいる私達2人が救助に向かう。

### ※B-1参加条件

- ① ダブルロープでの登攀経験のある方  
② 次のロープワークがスムーズにできること  
フィギュアエイトノット(オン・ア・バイト/フォロー・スルー)、クローブヒッチ、ムンターヒッチ、ツーハーフヒッチ(仮固定)、マッシャー、ラビットノット

## B. 岩場登攀救助グループ (B-2 岩場登攀救助入門コース)

- (1) 岩場の救助で使うロープワーク等 (2) 岩場での救助に使う基礎技術 (引き上げ、引き降しなど)

### B-2クラスの狙い

クライミング経験の少ない入門者あるいはスポーツクライミングを主として活動されている方を対象とし、事故やトラブルへの対応力が無い方を想定しています。B-1クラスがチームレスキューのシミュレーションをメインにしているため、そこに至る基本技能を個々のパーツとして習得することを目的とします。

必須技量: エイトノット、クローブヒッチ、マッシャー(オートブロック)

8. 講師 : 神奈川県山岳連盟 遭難対策委員会並びに指導委員会常任委員

## 9. 新型コロナウイルス感染防止における注意事項

2023/3/1時点における対応です。新型コロナウイルスの扱いが5月8日より5類になった場合の対応は政府や関係省庁、自治体などの要請に応じたものといたします。

新型コロナウイルス感染防止のため日本スポーツ協会のガイドラインに従い講習を行いますので以下のことをご了承の上ご参加ください。

- ① 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせて頂きます(講習会当日に書面で確認を行います。)。この場合、受講料は振込手数料を差し引いてお返しいたします。  
ア 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)  
※当日受付にて検温を行い37.5度以上の熱がある方のご参加はお断りいたします。  
イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合  
② マスクを持参して頂き、講習会中はマスクを着用してください。マスクをお忘れになったときは実費にてお分けいたします。  
③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施をお願いいたします。  
④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保することを心がけてください。  
⑤ 講習中は大きな声で会話をしないでください。

- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
- ⑦ 講習会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
- ⑧ 講習会の参加者に新型コロナウイルス感染症の発症者が出た場合は保健所等の公的機関に参加者の情報を提供することがありますのでご承知おきください。

以上のことをお守りいただけない方には講習会への参加をお断りさせていただく場合がございます。参加者の健康と安全を守るためご協力をお願いいたします。  
今後も政府や関係省庁、自治体などからの新たな情報発表がなされた場合は、その内容により対策を追加および変更する場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況により講習会を中止とさせていただく場合があります。その場合は受講料は全額返金いたします。

10. 飲食： 昼食・飲み物は各自ご用意ください。

3月1日現在、山岳スポーツセンターの調理場は制限があるため利用できませんので調理の必要ないものをお持ちください。

11. 注意事項：

- (1) 傷害保険加入＝参加費に含まれています。(診断書・文書料などは対象になりません)傷害保険ですので疾患(心臓障害、高血圧症、脳疾患、心神喪失その他)に起因する事故、参加者個人の故意による危険な行為に起因した事故は対象になりません。各自、生命保険など必要額の保険加入をして下さい。健康保険証は必ずお持ちください。加入傷害保険補償額以上の補償はできません。
- (2) 天候、参加人員等で内容を一部変更する場合があります。予めご了解下さい。
- (3) 荒天が予想される場合は講習会を中止する場合があります。その場合、受講料は準備に要した経費を差し引いて返金します。
- (4) 個人情報については、当連盟規約に則り適切に管理します。
- (5) 講習会の記録資料やHPの媒体物として、講習会の当日の画像を記録し、後日岳連名で公表する場合がありますので、ご承知おきください。
- (6) 貴重品や装備品の盗難・紛失についての一切の責任は負いませんので各自の責任において管理してください。
- (7) 当講習会の様子を撮影することは個人の記録の範囲のものとし、SNS等不特定多数への公開はしないようお願い申し上げます。

12. 問合先： メール [soutai.kanagawa@gmail.com](mailto:soutai.kanagawa@gmail.com)

13. 持参品： 次ページに装備表あり

## 令和5年度遭難救助講習参加者 装備持参表

ご参加頂く講習のコース毎(A. 救助技術総合/B. 岩場登攀救助(B-1・B-2))に、以下の装備をご持参下さい。

◎必須 ○あれば持参

No.	品名	A救助技術総合コース		
		A 救助総合	B-1 岩場救助	B-2 岩場入門
1	筆記用具	◎	◎	◎
2	ザック	○	○	○
3	雨具	◎	◎	◎
4	ツエルト(非自立式)	◎		
5	ストック	◎		
6	ナイフ (ロープ切断用)		○	
7	ヘルメット	◎	◎	◎
8	ハーネス		◎	◎
9	ビレイ用 グローブ (皮手袋)	◎	◎	◎
10	カラビナ	◎(2枚)	◎(4枚)	◎(4枚)
11	カラビナ(安全環付)	◎(2枚) そのうちの1枚は HMS型が望ましい	◎(4枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上	◎(4枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上
12	クイックドロー		◎(2本)	◎(2本)
13	スリング 60cmテープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)	◎(2本以上)	◎(2本以上)
	スリング 120cmテープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)テープスリ ングが望ましい	◎(2本以上)	◎(2本以上)
14	プルージックコード(ロープスリング)		◎(2本以上) フリクションヒッチ用	◎(2本) フリクションヒッチ用
15	確保器具(ATCガイド、ルベルソ等セルフブ レーキ機能のあるもの)		◎	◎
16	PAS(デイズチェーン等セルフビレイ用)		◎	◎
17	アッセンダー (タイブロック含む)		○	○
18	プーリー		○	○
18	クライミングロープ	○ 8mm以上×20m以上	◎ 支点構築用 (ダブルロープ20m以上)	◎ シングルロープでも ダブルロープでも可
19	クライミングシューズ		○	◎
20	その他山行で良く使う装備及び登攀具		○	○

\* フリクションヒッチ : マッシュャー結び(オートブロック)、プルージック結びの総称。

\* アッセンダー : 登高器とも呼び、固定されて吊るされたロープを登る為の登攀器具。ロープにセットすると、カムの働きにより、上方には移動するが下方には移動しない仕組みになっている。ユマールやタイブロック、シャント、マイクロトラクションなど。